

平成 20 年度後期・岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、会計学、組織経済学、 地域公共政策コース
専門科目	経営学

次の問題にすべて答えなさい。なお、問 1 は解答用紙の 1, 2 ページを、問 2 は解答用紙の 3, 4 ページを用いて解答しなさい。

問 1 (解答用紙 1 ページ目に「問 1」と記してから解答し始めること)

動機づけ - 衛生理論について解説しなさい。

問 2 (解答用紙 3 ページ目に「問 2」と記してから解答し始めること)

- (1) 企業の主権者に関する異なる立場について、それぞれを要約的に説明しなさい。
- (2) 次ページ以降の新聞記事を参考にしながら、日本企業を取り巻く状況を、設問 (1) の解答に即した形で要約的に説明しなさい。

注】 次ページ以降の新聞記事とは『日本経済新聞』「第 7 部新しい素顔 (1) ファンドは悪役なのか (株主とは)」2007 年 8 月 3 日 1 ページ、および『日本経済新聞』「第 7 部新しい素顔 (2) 『よろい』重すぎないか (株主とは)」2007 年 8 月 4 日 1 ページである。